

ユニセフカップ2016 西宮国際ハーフマラソン

2016年11月6日

実施レポート

日本ハム株式会社が特別協賛企業として参画している「ユニセフカップ西宮国際ハーフマラソン」(主催/サンケイスポーツ、西宮市体育協会、産経新聞社)が2016年11月6日(日)に開催されました。このマラソンは飢餓に苦しむアフリカ諸国の子供たちを支援しようと、ユニセフ(国連児童基金)が世界に呼びかけた「スポーツエイド」がそもそもの始まりです。本大会は阪神甲子園球場前をスタートとする武庫川特設コースで開催され、今年は全7種目で5,788人が出走しました。

会場では恒例の『チャリティー・フードショップ』を更に拡充しました。定番のシャウエッセンの他、焼肉・から揚げ・カレー・乳酸菌飲料などニッポンハムグループの幅広い商品を用意しました。グループの事業領域の広さを知って頂くと共に来場者に楽しんでもらい、売上の一部を(公財)日本ユニセフ協会に寄付しました。

ニッポンハムグループは今後も食と様々なスポーツ活動の支援を通して、人々の心と体の健康づくりを応援して参ります。



お馴染み甲子園球場前からスタート！



西宮市長 今村氏も出走！



ラインナップを充実させたフードショップは大盛況！



ハムリンズも参上してダンスを披露



給水ポイントではリニューアル発売した「イミダのチカラ」をランナーに配布



上位入賞者にはニッポンハムのギフト「美ノ国」を贈呈